

2022/9/19

みずほ銀行 東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

為替 (9 時-15 時半)

マーケットサマリー(9 月 16 日)

【アジア時間の為替動向】

USD/KRW チャート(Source: Bloomberg)



16 日のドル/ウォン相場は下落した。米利上げペース加速への警戒を背景に米金利が上昇し、ドル買い地合が継続する中、ドル/ウォンは 1,399.0 ウォンにてオープン。序盤は動意薄の中、心理的な節目と思われる 1,400 ウォンを直前に当局の為替介入が警戒され、狭いレンジで推移。終盤には当局の為替介入と思われる動きにて大幅に反落し、前営業日比 5.7 ウォン下落した 1,388.0 ウォンでクローズした。

【アジア時間の株式動向】

16 日の日韓株式市場は共に下落した。日経平均は米金融政策の引き締めを警戒した前日の米株安を受け、寄り付き後下落。その後は翌週に控えた FOMC を前に動意薄となり下げ渋り、結局、前営業日比 1.11% 安でクローズした。一方 KOSPI も売り一巡後は米利上げペースの加速への警戒やドル/ウォンの上昇などが重しとなり上値が重く、結局、前営業日比 0.79% 安でクローズした。

【海外市場動向】

16 日の米国株式市場は下落した。景況悪化を理由とした米物流大手フェデックスによる通期利益見通しの撤回や、世界銀行による 2023 年の世界的な景気後退リスクへの言及を受けて、米株は寄り付き後下落。その後発表された米 9 月ミシガン大学消費者信頼感指数(結果:59.5、予想:60.0)は予想を下回ったものの、5-10 年の期待インフレ率(結果:2.8%、予想:2.9%)が予想を下回り、ハイテク株を中心に下げ止まった。引けにかけては押し目買いも見られ、米株は下げ幅を縮小してクローズ。なおドル円は 143 円を挟んで終日動意に乏しい展開となった。現在は 142 円後半で推移している。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1399.0	1399.0	1386.7	1388.0	▲5.7
JPY/KRW	9.7818	9.7727	9.6789	9.6678	▲0.0316
USD/JPY	143.02	143.69	142.83	143.57	▲0.12

株式

	Open	High	Low	Close	Chg
KOSPI	2387.56	2395.10	2371.11	2382.78	▲19.05
NIKKEI	27631.39	27654.99	27525.68	27567.65	▲308.26

KOSPI 投資家別売買動向

(億ウォン)

	09/16	09/15	09/14
外国人投資家	▲463	▲222	▲1,630
機関投資家	▲4,080	▲1,444	▲2,394
個人投資家	+4,448	+3,497	+3,889

金利

	Close	Chg
CD 3month	2.970%	+0.030
3 年国債利回り	3.784%	+0.136
USDKRW CRS 3Y	2.860%	+0.060

(Source: Bloomberg, Infomax)

本日(9 月 19 日)の見通し

本日のドル/ウォンは上値の重い展開を予想する。NDF レートを勘案すると、本日は 1,385 付近でオープンしよう。先週末の米経済指標ではインフレ指標が改善したほか、当局による介入と思われる動きも見られたことで今後も介入への警戒感が意識され、一旦足元のドル高は一服となろう。また今週半ばには FOMC を控え、大きな方向感を出づらいか。本日のドル/ウォンは 1,380 ウォン台を中心とした上値の重い展開を予想する。

予想レンジ(Local time: 09:00 - 15:30)

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1383 ~ 1395	9.65 ~ 9.76	142.7 ~ 143.5